

令和3年第12回栗原市教育委員会定例会会議録

1 招集日時 令和3年9月21日(火) 午後3時

2 招集場所 金成庁舎201会議室

3 出席委員

1番 笠間八十公 委員 2番 蘇武徳行 委員
3番 久我一仁 委員 4番 千葉みどり 委員

4 説明のため出席した者

教育長	佐藤新一
部長	白鳥嘉浩
次長	尾形寿美
次長	古山明宏
教育総務課長	菅原浩志
学校教育課長	菅原主税
学校教育課副参事	菅原博
社会教育課長	佐々木英則
文化財保護課長	千葉長彦
教育研究センター所長	松田良幸
教育研究センター副参事	遠藤俊哉

5 本委員会の書記は次のとおりである

教育総務課長補佐 菅原正広

6 出席点呼・開会

午後3時

教育長 本日、教育長及び教育委員の過半数が出席しておりますので、直ちに会議を開きます。

7 教育委員会会議録の承認

教育長 それでは、3 教育委員会会議録の承認について、事務局に内容の説明を求めます。

事務局 (令和3年8月26日開催の令和3年第10回栗原市教育委員会定例会及び令和3年9月6日開催の令和3年第11回栗原市教育委員会臨時会概要を説明)

教育長 説明が終わりました。何か質問はありませんか。
(なしの声あり)

質問がないようですので、異議なしと認め、令和3年第10回教育委員会定例会及び令和3年第11回栗原市教育委員会臨時会会議録は、承認することとします。

8 教育委員会会議録署名委員の指名

教育長 次に、4 教育委員会会議録署名委員の指名を行います。1番 笠間委員、4番 千葉委員に会議録の署名をお願いします。

9 教育長報告

(1) 一般事務報告

教育長 次に、5 教育長報告を行います。

(1) 一般事務報告について、配布資料を御覧ください。

第10回教育委員会定例会後の主な対応事業について、9月8日に第1回就学指導委員会が行われました。この委員会は、特別支援学級、特別支援学校に進学することがふさわしいかどうかを協議する場があります。今回、就学指導に挙げた子どもたちが135人で、年々増加しており、去年より12人増えています。特別な配慮を必要とする子どもたちの数が増えている状況であります。その子どもたちに適した教育環境を準備していくことが大事だということで、専門家の意見をいただく場であります。

9月14日から議会が招集されまして、明日から一般質問が始まります。

2番の児童・生徒及び教職員の状況については、別紙の2、3ページをご覧ください。

不登校実人数で小学生が2人増え4人となっています。中学生は4人増えて47人という状況でございます。問題行動関係については、資料のとおりで、一部の小学校の児童が若干、回数が多くなっています。

(2) の事故やケガはございませんでした。

(3) その他ですが、自傷行為、性非行の事案がございました。スマホやタブレット等が子どもたちの中でだいぶ普及していますが、それを使っての問題行動が出てきており、ここでしっかり指導しておかないと後々問題になるということで、指導していただいたところです。あと、タブレットがいじめの一つのツールになったことが、他県でありました。そのようなことのないように、タブレットの使用上の留意点についてきつく指導していきたいと思っております。

何かご質問はございませんか。

笠間委員

自傷行為の事についてですが、例えば、性非行の方だと、生徒と保護者それぞれに指導とありますけども、こちらの自傷行為の方では、養護

の先生、スクールカウンセラーと学年主任と連携とあり保護者の事が出てこないのですが、原因そのものが保護者なののでしょうか。

学校教育課副参事

資料の文書の中には保護者という標記はなかったのですが、連絡はしております、相談もしっかりしているということでした。

久我委員

3番の問題行動ですが、小学生低学年の一人で12件の授業抜け出しと授業妨害があつて、一人の子がそういうことがあると追隨して周りの子もそのようになってくるので、先日にお話のありました通院とかが行っているのかどうか教えていただければと思います。

学校教育課副参事

この子に関しては発達関係の疑いがあるということで、そちらの学校でどうかということに進めているところです。

千葉委員

性非行でスマートフォンのラインを使ってということですが、小学校、中学校の子どもたちにスマホの使い方、今回、学校にタブレットも入ってきましたので、ネット環境の使い方について、指導とかは年何回くらいどの時期に行っているのでしょうか。

古山次長

今回タブレットを4月に配備しましたので、その際に手引きという冊子を渡していて、その中で持ち帰りもこれからあることと、タブレットを開いて扱うときに、必ずパスコードとかID、パスワードとかがあつて、それは個人情報というかとっても大切なものなので人に教えたりとかどこかに書いてたりとかはだめだよって、その冊子を使ってタブレットを配備したときに4月の時点ではどの学校でも一斉に行っているところでした。あとは、中学校だと技術家庭科の中でも情報という単元があるので、その中で情報モラルというか、書いてだめなこと、言ってだめなことを教えたりもしますし、小学校においてもプログラミング教育が入ってきたときにやっていると思います。

学校教育課副参事

各学校で情報教育の年間の計画がありまして、多くはないですが、数時間することにはなっております。

教育長

交通安全教室と同じように警察署から来てもらい、SNSを使つての被害の話とか、気を付けなければならないこととかは言っています。

笠間委員

不登校について、また増えているのが気になっているのですが、そもそも、学校に来ていない生徒さんたちは、おうちで引きこもりになっているのか、外に出て行っているのか、その様子は学校で把握しているのかどうか。また、都会の方ではフリースクールと言って、学校でなくて民間のそういうところもありますが、栗原市にけやき教室の他にそういうところがあるのかどうかお聞きします。

学校教育課副参事

不登校児童の家庭での様子の把握については、学校の方で担任が電話を掛けたりしているようです。その業務についても記録して報告されていますので把握しております。フリースクールについては、栗原市は高清水に「まきば」というフリースクールがありまして、実際そちら

に通いたいと希望を持っているお子さんもいると聞いています。

笠間委員

フリースクールに関して、けやき教室には行けないけど、こういう所もありますよという感じで、学校なり教育委員会が親御さんに情報提供しているのですか。それとも、親御さん独自で探して、行ってみようかという感じでしょうか。

古山次長

校長会でもフリースクールのリストみたいのものを渡して、県内にはこういう所があります、市内では先ほど申し上げました高清水に「まきば」というところがあります、というように周知しております。校長先生方もそれを使って、職員に言っているとは思いますが、やり取りの中で微妙なところがあるそうで、学校の先生に見放されたと思う保護者もいるそうなので、その家庭との話し合いの積み重ね状況をみながら慎重に進めてくださいと、あくまで子供たちの安否確認とか学びの記録を取るのは我々教員の仕事なので、投げないで丁寧に進めてくださいという言い方をしているので、一斉にチラシみたいなものを使って渡すというような乱暴なことはしていませんが、その家庭の事情を見ながらです。

蘇武委員

授業で使用しているタブレットの件で、パスワードが全員一緒だったとありえないことが他県で実際に起きている。栗原市ではそんなことはないと思います。他についても、ありえないことが起きてからでは遅いので、常時一つひとつ点検して十分注意していただきたい。

教育長

他に何かございませんか。

(なしの声あり)

質問がないようですので、(1) 一般事務報告を終わります。

(2) 専決処分報告

教育長

報告第14号、専決処分の報告について（栗原市教育委員会会計年度任用職員の人事）について、内容の説明を求めます。

教育総務課長

定例会資料の4ページをご覧ください。

報告第14号専決処分の報告について、であります。

栗原市教育委員会会計年度任用職員の人事について、下記のとおり専決処分したので報告する。

本件につきましては、学校におけるコロナ感染対策をはじめ、児童生徒の心のケア等の増大している教諭の負担を軽減し、安全な学習環境を整備するため、スクールサポートスタッフを市内小中学校及び義務教育学校へ配置するため、会計年度任用職員、3人を任用することにつきまして、教育委員会にお諮りするいとまが無いことから、専決処分したものであります。発令日：令和3年9月1日、任用期間：令和3年9月1日から令和4年3月31日まで、番号、所属、氏名の順で読み上げ

ます。1、築館小学校、高橋貴子、2、金成小中学校の前期課程、宮島さく子、3、志波姫中学校、小野寺れい子、専決日、令和3年8月30日、令和3年9月21日提出、栗原市教育委員会教育長。

以上で説明を終わります。

教育長

説明が終わりました。何か、御質問ありませんか。

(なしの声あり)

教育長

御質問が無いようですので、報告14号を終わります。

10 議 事

教育長

次に、6議事に入ります。

日程1、議案第51号、栗原市教育委員会会計年度任用職員の人事について、日程2、議案第52号、栗原市教育委員会会計年度任用職員の人事について、の2案件は、人事に関する案件でありますので、秘密会として、御審議いただきたいと思いますが、御異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

教育長

異議なしと認め、日程1議案第51号及び日程2議案52号は、秘密会議として審議します。

教育長

ここで、秘密会の取り扱いを終了いたします。

教育長

次に、7その他に入ります。

事務局から報告があります。令和3年度 栗原市教育委員会関係行事について。

教育総務課長

定例会資料の7ページをお開きください。

10月分の教育委員会関係行事であります。主な関係行事としては、10月9日(土)は小中学校及び義務教育学校の第1学期終業式、14日(木)は第2学期始業式となります。以下、ご覧のような行事が予定されております。

説明は、以上となります。

教育長

次に、令和3年度全国学力・学習状況調査結果について。

学校教育課長

8ページをお開き願います。

委員の皆様方には9月9日に使送によりお渡ししておりましたけれども、令和3年度全国学力・学習状況調査結果速報値についてご報告いたします。調査は5月27日に全小中学校及び義務教育学校において実施しております。対象は小学校6年生442名、なお、小学校6年生には義務教育学校の6年生も含まれます。中学校は3年生451名です。中学校につきましても、中学3年生には義務教育学校の9年生を含みます。内容は、国語、算数、数学、生活習慣や学習時間に関する調査となっております。調査結果につきましては、栗原市と全国、県の平均正答率を記載しております。小学校の国語は、全国と比較してマイナス5

ポイントとなっており、算数はマイナス7ポイントとなっており、中学校の国語はマイナス5ポイントで、数学はマイナス8ポイントとなっており。

次に基本的な生活習慣や学習時間に関する調査では、平日テレビゲームをする割合は、小学校から中学校への変化をみると、全国・県はほぼ横ばいか減少しているのに対して、栗原市は増加しています。

次に、授業時間以外での1日当たりの勉強時間ですが、平日1時間以上2時間未満の家庭等で勉強している割合は、小学校、中学校ともに全国・県を上回っておりますが、平日2時間以上、家庭等で勉強している割合はともに下回っております。しかしながら、栗原市の令和3年度と令和元年度を比較しますと、小学校は2.0ポイント減っておりますが、中学校は5.3ポイント増えております。

次に、新型コロナウイルスによる休校中に関する調査ですが、勉強について不安を感じた割合は、小学校、中学校ともに全国・県を上回っております。計画的に学習を続けることができた割合及び規則正しい生活を送っていた割合につきましては、小学校は上回っておりますが、中学校は下回っております。また、将来の夢や目標を持っている割合、自分で決めたことをやり遂げようとする割合、地域の行事に参加している割合につきましては、小学校・中学校ともに全国・県を上回っております。今後の対策といたしましては、本調査結果、市独自の調査結果、家庭学習調査等を分析し、課題を明らかにするとともに、学力向上研究推進協議会において、学力向上研究指定校の取組の成果と課題を共有し、各学校や中学校区での授業づくり、家庭学習指導、授業外の指導の工夫改善を図ってまいります。また、ICT利用に関する研修会を開催し、教員の授業内でのICT活用スキルの向上と、児童生徒のタブレットによる持ち帰り学習の推進も併せて図ってまいります。

以上で報告を終わります。

教育長
社会教育課長

次に、くりはら未来塾実施報告について。

資料10ページをお開きください。

令和3年度くりはら未来塾「小学生夏休み学習会」の実施報告であります。くりはら未来塾につきましては、今年度から協働教育推進事業の一つとして社会教育課が所管となりまして、放課後学習会、夏休み学習会を実施しております。小学生夏休み学習会につきましては、8月の4日と6日の2日間、教育研究センターと栗原文化会館の2会場で、小学3年生から6年生までの児童を対象として、学び支援員といたしまして教員OB15人、宮城教育大学の学生8人の協力をいただき実施しております。参加者数につきましては、延べで218人、実人数では121人の児童の皆さんに参加をいただいております。アンケート結果

では「楽しかった」「勉強がわかるようになった」との感想が多く寄せられております。

続きまして16ページをお開き願います。令和3年度くりはら未来塾「中学生夏休み学習会」の実施報告であります。8月10日と11日の2日間、教育研究センターを会場といたしまして、中学1年生、2年生を対象といたしまして、学び支援員として教員OB2人、宮城教育大学の学生2人の協力をいただき実施しております。参加者数につきましては、延べで24人、実人数では14人の生徒に参加をいただいております。アンケート結果につきましても、小学生と同様に「楽しかった」「勉強がわかるようになった」との感想が多く寄せられております。

教育長
蘇武委員

何かご質問はありますか。

7ページの行事予定の中で、秋の休業日の関係ですが、栗原市では9日の土曜日に終業式をして、13日まで休みですが、なぜこのような日程にするのでしょうか。8日の金曜日に終業式をして13日から学校が始まるのであれば、親の勤務の関係から一日でも平日の監護が楽になるので、このような方法は取れないのでしょうか。

教育長
教育部長

学校の管理規則でそうしなければならぬことになっています。

秋の休業日は、10月の第2月曜日の翌日及び翌々日となっております。

久我委員

全国学力調査についてですが、5番の(1)結果分析で全国平均との比較でマイナス5ポイントの結果であります。6番の今後の対策にもありますが、現段階での見えてる部分とか課題・対策について把握できているところだけでもいいのでお聞かせください。来年、またこの数値を見るまでの間は、我々はわからないと思いますので、現段階で分かっているところだけでも教えていただきたい。

古山次長

帰ってから平日にテレビゲームをするとか、また、こちらは学習時間ですけれど、その学習に当たっている時間が、特に2時間を超すような子供たちの割合が少ないです。それに関係するのかもしれないですが、各得点の分布を棒グラフで表してみると、だいたい山型に平均近くに人数がいっぱい来るようになっているものですが、うちの場合だと平均より右側の高得点の子どもたちの人数が少ないです。その分平均からちょっと下の方が多くなっている。何でも、平均でスコアが出てくるものですが、高得点を取る人たちが少ないです。イコール、先ほどの時間的なことを考えれば、ある程度基礎から発展とか応用へ行くような勉強をする時間が足りないのではないかと思われるのが一つです。それを邪魔するのがメディアというか、ユーチューブであったりゲームであったりする可能性があります。志波姫中学校みたくメディアコントロールとかPTAと協力して1日何時以降はやらないようにしよ

うとか、何時間以内にしましょうとか、そういう取り組みなども必要なのが一つです。あとは、時間がないのか、テレビゲームとかに行ってしまうのはやり方が分からないというか、どんな勉強をどうやったらいいのかに関しては、ちょうど今年、タブレットが一人一台配備されたのをきっかけに、今までは一斉に同じ宿題を出していたものを、人口知能のドリルを使い、間違ったならば間違った補充問題が間違い方に応じて出てくる、子どもそれぞれに合った電子ドリルを導入しています。家に帰って何をしたらいいかわからない子どもたちのために、今後、タブレットの持ち帰りが進んでいけば、人工知能のドリルを活用し、できる子は発展問題のみ、できない子は少し学年の下がった問題で対応する。今まで先生たちができなかったことを、それにやってもらえればいいのではないかと期待しているところです。

久我委員

栗原市内の各小中学校の平均も出していて、教育委員会では把握しているということですのでよろしいですね。

学校教育課長

各学校も出しています。

蘇武委員

6ページの結果分析で、平日調査はありますが、土日は無いのですか。例えば、中学生で平日3時間以上勉強している人が4%で約18人くらい、3時間から2時間以上が20%で、約100人くらい勉強しています。それ以外の300人近い人が1時間以下か2時間以下ということです。タブレットが持ち帰りになったときに、平日は2時間、土日は3時間とかタブレットでの学習時間の調査ができるようなシステムは可能になるといいと思います。先生は毎日宿題を出していると思いますが、その宿題で勉強している生徒、復習・予習で勉強している生徒。とにかく毎日学習に取り組む習慣付けをしていかないと、この数値はなかなか上がっていかない。9ページの今後の対策で、学力向上研究推進協議会は年に何回開催され、どのような内容の話がされている会議ですか。

教育研究センター副参事

学力向上研究推進協議会の構成メンバーは、各校の校長又は管理職と研究主任が来て話し合いを行っています。内容ですが、年間4回ほどの会議を行っていて、最初と最後の会議については、その年の年間の計画と来年度に向けての会議で、中の2回については、それぞれの学校で行っている実践の良かった点とか、そういうものをみんなで情報共有しながら良いところを真似するといった話し合いをしています。開催は5月、8月、12月、2月です。

教育長

秋田に職員を派遣しており、その人たちの研修成果の報告会なども行っています。

蘇武委員

今回の学力調査結果は市議会に報告はしているのですか。

教育長

委員の皆様へ通知した次の日に報告しております。

教育長

ほかにありませんか。

(なしの声あり)

質問がないようですので、7その他を終わります。

1 1 次回教育委員会の開催日程

教育長

次回教育委員会の日程についてお諮りします。

10月28日、木曜日、午後2時からとしては、いかがですか。

(異議なしの声あり)

それでは、次回定例会は、10月28日、木曜日、午後2時からの開催とさせていただきます。

1 2 閉会

教育長

以上を持ちまして、令和3年第12回栗原市教育委員会定例会を閉会いたします。

午後4時

1 3 本委員会の議決の次第は、次のとおりである。

日程 1 議案第51号 栗原市教育委員会会計年度任用職員の人事について

日程 2 議案第52号 栗原市教育委員会会計年度任用職員の人事について

この会議録は、書記が作成したものであるが、その内容の正確なることを証するため、ここに署名する。

令和3年10月28日

会議録署名委員 _____

〃 _____